

協働取組ガイドライン(仮称)構成(案) ～事業者・NPO・大学・行政等向け～

構成	導入	事業者や NPO、大学、行政等の強みを学校教育のために活かすことで、子ども達の学びがより深く実感を伴ったものになる					
	事例		案1 講座テーマ毎に整理	案2 発達段階に応じて整理	案3 関わりの深さに応じて整理		
		【生きもの】	動物園への遠足前に五感を使った事前学習 幼稚園×専門学校 <small>コーディネート案件</small>	【幼稚園・保育園】 幼稚園×専門学校	【ステップ1】 総合学習等で1コマ受け持つ	幼稚園×専門学校	
			虫笛づくりを通して学ぶ環境配慮行動 特別支援学級×NPO	【小学校】① 単発講座	小学校×NPO	小学校×NPO	
		【森と生態系】	単元と講座の対応を示して一覧表に 各小学校 ×市環境担当課 市環境学習施設(指定管理 NPO)	【小学校】② 連続講座	小学校×市環境学習施設	中学校×事業者	
		【水】	ホタルをテーマに川と人の関わりを学習 小学校×市環境学習施設 <small>コーディネート案件</small>	【小学校】③ 単発～連続講座	各小学校 ×市環境担当課 市環境学習施設(指定管理 NPO)	高等学校×大学	
		【3R】	リサイクル体験から学ぶ製品の環境負荷 小学校×NPO <small>コーディネート案件</small>	【中学校】	中学校×事業者	特別支援学級×NPO	
		【地球温暖化】	模擬国連後に、世界や日本の施策を学習 高等学校×大学 <small>コーディネート案件</small>	【高等学校】	高等学校×大学	【ステップ2】 学習の流れに沿って複数コマ受け持つ	小学校×市環境学習施設
	【環境にやさしいまちづくり】	まちづくりを通して環境負荷低減を考える 中学校×事業者	【特別支援】	特別支援学級×NPO	【ステップ3】 年間計画に取り入れやすい流れのあるモデルプログラムを提案	各小学校 ×市環境担当課 市環境学習施設(指定管理 NPO)	
	まとめ	上記事例のポイント (①打合せて目的や状況を掴み、ねらいを共有、②学校の要望に合わせて調整、③実施後のふり返し 等)					
資料・情報集	<ul style="list-style-type: none"> 環境学習講座に対応する単元の一覧 ウェブサイト情報(学習指導要領と環境教育の対応表、 県内の使用教科書の検索サイト、 モデルプログラム集(ESD 環境教育モデルプログラムガイドブック等)) 等 						
長所	◎	活動分野に応じて必要な箇所だけ読め、読者の負担感が少ない	◎	発達段階に応じて必要な箇所だけ読め、読者の負担感が少ない	○	関わりの深さに応じてステップアップの参考にできる	
短所	×	<ul style="list-style-type: none"> 1つのテーマに対して画一的なモデルを提示したと受け取られるおそれがある テーマが網羅的でない 	△	小学校以外の事例が少ない	×	<ul style="list-style-type: none"> 事業者・NPO 等のニーズと合致しない 複数コマの事例不足 	

協働取組ガイドライン(仮称)構成(案) ～学校向け～

導入	学校が外部の人材等と連携・協働することで、授業づくりの幅が広がるメリット								
ステップ 1	<p>そのまま使えるおいしい情報源</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「専門家が来てくれる」 <ul style="list-style-type: none"> → 講座・人材情報 URL <ul style="list-style-type: none"> ・EPOC 環境教育講座(出前) ・各市町村・県出前講座 ・県教委人材バンク 等 ○ 「本物を体験」 <ul style="list-style-type: none"> → 施設情報 URL・連絡先等 <ul style="list-style-type: none"> ・EPOC 環境教育講座(見学) ・AEL ネット施設 ・市町村等による見学支援(バス手配等) 等 ○ 「モデルプログラムを知りたい」 <ul style="list-style-type: none"> → モデルプログラム集情報 URL <ul style="list-style-type: none"> ・ESD 環境教育モデルプログラムガイドブック ○ 「どんな団体に頼めばいいか知りたい」 <ul style="list-style-type: none"> → 環境教育に関連する単元対応表(NPO・事業者等による講座テーマと単元との対応) ○ 「誰に頼めばいいか分からない」 <ul style="list-style-type: none"> → 環境学習コーディネート事業(予告篇) 等 								
ステップ 2	<p>「あったらいいな」を叶えてくれる頼れる情報 ～こんなこと、できました～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネート事業概要 ・コーディネート事例紹介 <p>事業者・NPO・大学・行政等向けで取り上げた事例を、学校視点で紹介する</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;">案1</td> <td style="width: 33%; padding: 5px;">案2</td> <td style="width: 33%; padding: 5px;">案3</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">講座テーマ毎に整理</td> <td style="padding: 5px;">発達段階に応じて整理</td> <td style="padding: 5px;">関わりの深さに応じて整理</td> </tr> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">(コーディネート案件以外の事例については、ステップ1等にも盛り込んでいく)</p>			案1	案2	案3	講座テーマ毎に整理	発達段階に応じて整理	関わりの深さに応じて整理
案1	案2	案3							
講座テーマ毎に整理	発達段階に応じて整理	関わりの深さに応じて整理							
ステップ 2 応用編	<p>自らコーディネートでアレンジ自在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネート事例から浮き彫りになった連携・成功の秘けつ <ul style="list-style-type: none"> (①打合せで目的や状況、求めるものを伝える ②外部講師を活かすため、用語や当日の役割分担などを調整、③実施後のふり返り 等) ・Q&A (外部講師との正しいつきあい方、使える助成金等) 								

ステップ1 そのまま使えるおいしい情報

専門家が来てくれる！ URL

- ・EPOC環境教育講座(出前)ごみ・エネ・
- ・授業づくり人材バンク ○○・○○……
- ・各市町村・県出前講座 等 ○○……

本物を体験！ URL・連絡先

- ・EPOC環境教育講座(見学)
- ・AELネット施設
- ・バスまでチャーター(岡崎・豊田) 等

<よくある講座テーマと単元対応表>

	理科	社会	
ごみ		小4「ごみのゆくえ」	..
温暖化	小5「水の働き」	小5「食料生産」	..
生きもの	小5「生命の繋がり」	小5「暮らしを支える水」	

教室ではできない実物に触れる体験に、子どもたちは目を輝かせていました！

使える！モデルプログラムURL

(ESD モデルプログラム等)

www.....go.jp

www.....or.jp

コーディネーターがつなぐ！ 次頁→